

歯周病罹患率すら

知られていない!?

想像と違いすぎて 衝撃でした



Goodbye
Perio Project

内田 沙織梨さん / 愛知県

昨年、ある企業の事業所で
グッペリ活動として歯周病予防についての
講演を行なった内田 沙織梨さん。

この活動をきっかけに他の部署からも声がかかり、
なんと1年かけて5つの事業所で講演することになったそうです!

最初のうちは講演前何日も眠れないほど緊張したという内田さん。
活動を続けられたのは、不安よりも大きな学びがあったからでした。

「企業で活動してみたい」
何気ない発言がきっかけに

去年のお正月、親戚で集まったときに
たまたま仕事の話になったんです。「何し
ているの?」「忙しい?」っていう流れで、
私はGoodbye Perioプロジェクト
のことを話しました。ちょうど中部地方
初の企業グッペリがテレビで取り上げら
れていたのも、その動画を見せて。「私も
こういうことやってみたいんだよね〜」っ
て何気ない感じで言ったんです。そう
したら、興味を持ってくれたのが叔父さん。
「衛生士さんって歯石を取っているだけ
じゃないんだね。おもしろそうだから、うち
の会社でもできないか聞いてみるよ」と
言っ、本当に話をつけて来てくれたん
です。ちょっとした会話だったのに、とん
とん拍子で話が進んでビックリでした。

実際に活動してみると、学ぶことがた
くさんありました。なかでも一番は、臨床
現場とのギャップ。私が普段関わる患者
さんって口腔内に何か悩みを抱えて来院
される方が多いので、ある程度歯への意
識があるんですよ。それに慣れてしまっ

いたけど、普通の人って全然違うんです
よね。たとえば「日本人の歯周病罹患
率ってどのくらいだと思いますか?」と聞
いたとき、2割、5割、8割の3択クイズ
にしたら、ほとんどのの方が5割に手を
挙げたんです。もう衝撃でした。私が
想像していたよりずっと知らないことが
多いんだ! って。医院の外に出たからこ
その発見だったと思います。

「すごくいい講演なので、
これからも活動
頑張ってください!」

それから、ありがたいことに他の事業所
にも呼んでいただけるようになりました。
最初の活動に各事業所から何人かいらっ
しゃつていたのですが、講義を聞いて「ぜひ
うちでも!」と声をかけてくださったん
です。私自身またやりたいと思っていた
ので、すごくうれしかった。1回目の反省
や発見をふまえて、歯周病と全身疾患
との関係や、フロスを縁下に入れる
必要性など、大切なのに意外と知られ

ていないことに重点を置いて講演をしてい
きました。

おかげでどの事業所でもいい反応をい
ただけたと思います。「歯周病治療をして
いるのに今までフロスのことを知らな
かった。教えてくれてありがとう」とか、
「早産の話は全女性に聞かせてあげたい」
とか。「すごくいい講演なので、これからも
活動頑張ってください!」とわざわざ言
に来てくれた方もいらっしゃいましたね。この
ときはうれしすぎて言葉も出なくて……。
不安も大きかったけど、頑張った甲斐が
あったなあと思いました。

こうして全部の事業所をまわってみて
今思うのは、患者さんの時間をもっと大
切にしていこうということです。今回たく
さんの一般の方とお会いして、歯周病罹
患率すら知られていない状況ってすごく
まずいなって思ってたんですよ。なので、普
段の仕事でもクリーニングやPMTCと
いった技術的な部分だけじゃなく、正し
い知識を伝えることにも力を入れたい。
並行してグッペリ活動も頑張っ、歯周病
に関する知識を持った人をもっと増
やしていけたらと思います。